

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成25年7月17日
事業名	スポーツ推進委員運営事業	担当課・係名	スポーツ健康課 スポーツ推進係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	18
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	—

2. 事業の概要

目的 (何のために)	スポーツ推進を目的としスポーツの実技指導、その他スポーツに関する指導、助言を行い、さらにはスポーツ推進の企画・コーディネーターとしての役割を担う				
対象 (誰を・何を)	全町民				
内容	スポーツ実技の指導、スポーツ活動の促進のための組織の育成、行政機関の行うスポーツ健康事業へ協力するなどのスポーツ推進事業を行う				
根拠法令・条例等	スポーツ基本法、大磯町附属機関の設置に関する条例、大磯町スポーツ推進委員に関する規則				
執行体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成23年度 (決算)	平成24年度 (決算見込)	平成25年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	1,631	897	1,003
	国庫支出金	千円			
	県支出金	千円			
	起債	千円			
	その他	千円			
	一般財源	千円	1,631	897	1,003
	職員人数 (概算職員数)	人			0.28
	人件費計 (b)	千円			1,716
総事業費 (a)+(b)	千円	1,631	897	2,719	
事業費内訳 H 25 年度	報酬：567千円 旅費：140千円 需用費：195千円 役務費7千円 委託料：30千円 負担金及び交付金：64千円				

3. 指標値の推移

各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成23年度 (実績値)	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① スポーツ推進委員	人	20	21	21
	②				
活動指標 (活動量)	① 指導者派遣回数	回	3	9	12
	② 主催イベント数	回	3	2	2
成果指標 (達成度等)	① 主催イベント参加者数	人	224	156	134
	② ユニカール教室参加者数	人	517	481	500

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	スポーツ基本法において町のスポーツを推進する役割が明記されている。なお、町が委嘱している委員が組織されている団体である。
妥当性	・実施手段は妥当か	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	町予算を一部支出しているが、協議会によって自主的に運営を行っている。
成果	・意図した成果が得られているか。	<input type="checkbox"/> 得られている <input checked="" type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他
	理由	ユニカールが町民に普及され、平成24年度にユニカールクラブが創設し、今年で3回目になるユニカール大会も多くの町民が参加している。今後ユニカール以外のスポーツ種目やイベントにも着手し、さらなるスポーツ推進活動をしていく余地がある。
効率性	・コストに対して効率的か	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他
	理由	町に代わり協議会が自主的に活動することにより、町の予算は最小限の支出となっている。
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input checked="" type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他
	理由	イベントの開催には、町内で協賛を募って運営している。
担当課による評価	<input type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）	評価理由 ユニカールは一定の事業の評価はできるが、今後各種団体との協力を強化して、運動公園も活動場所として考慮し、スポーツを推進していくべきである。

5. 改革・改善の方向性（平成 26 年度以降）

① 改革・改善への取り組み
スポーツ推進委員協議会でイベント等を主催するのではなく、町民、地域総合型地域スポーツクラブ、運動公園指定管理者など各種団体と協力や支援を行い。町全体のスポーツ活動を活発にする事業を現在検討している。
② 平成26年度に着手する事項
各種スポーツ団体と協力して開催するスポーツイベントや各種スポーツ団体の事業を支援する。
③ その他（課題、調整事項等）
スポーツ推進委員が町民のニーズを踏まえたスポーツ行事やスポーツ活動を自主的に行い、地域のスポーツ推進のコーディネーターとしての役割を充実させる必要がある。

6. 平成26年度事業への取組み状況（改善内容等）

ユニカール教室等の開催により町民に普及され、平成24年度にユニカールクラブが創設に至ったが、ユニカール以外の町民のニーズに合ったスポーツ事業にも着手するため、協議会において自主事業の開催や大磯町合併60周年事業への協力をしながら、さらなるスポーツ推進活動を行う。
